

## 市長定例記者会見

日 時：5月26日(木) 午後1時30分～2時

場 所：本庁舎6階特別会議室

出席者：一宮市 中野市長、福井副市長

報道機関 中日新聞、読売新聞、毎日新聞、中部経済新聞、共同通信

本日の案件は3つです。

1番目は「マイナポイントの予約・申込の手続きを支援」です。6月30日からマイナポイント第2弾の申込受け付けが始まります。本市のマイナンバーカード普及率は4割くらいです。マイナンバーカードに健康保険証をひも付けると7,500円相当、銀行口座をひも付けると7,500円相当のポイントが付与されるので、すでに市民の方から問い合わせが来ています。マイナポイントの予約・申し込みの手続きについては、分かりにくく不便という声が多く、我々職員も苦慮しています。そこで支援窓口やコールセンターを設置して、登録等でお困りの方の手続きを支援するために予算計上しました。開設期間は6月1日から来年の2月28日までで、支援窓口の設置場所は本庁舎14階、尾西庁舎1階と木曾川庁舎1階の計3ヶ所です。

2番目は「第67回おりもの感謝祭一宮七夕まつり ～“魅せる七夕！”街を飾ろうをテーマに～」です。新型コロナの感染状況が現状程度であれば、これぐらいの規模に戻しての開催を予定しており、現時点での方向性をご紹介します。開催期間は、例年どおり7月の最終日曜日を含む4日間で、7月28日から31日までを予定しています。なお、開催時間は少し短くし、コロナ禍前に比べ朝は1時間遅く、夜は1時間早く終える予定です。飾り付けに力を入れて街を飾り、できるだけ明るい雰囲気はこの地域に作れればと思っています。イベントについては、昨年、一昨年とできなかった歩行者天国を実施します。露店はエリアを区切って出店し、路上での出店は行いません。また、露店の出店エリアに入る時には、体温チェックをしてもらうことも考えています。ダンスコンテストやトークショーのようなステージイベントは実施に向けて、準備を進めています。盆踊りも参加者数を制限して実施するため、準備を進めています。「ワッショーいちのみや」等のパレードについては、人混みができる密集が避けられませんので中止とします。これまでのミス七夕の募集をやめ、もう少し多い人数で気軽にお手伝いしていただけるように、学生サポーターの皆さんを新たに募集しています。昨年までとは違う新しいやり方で、七夕まつりに新風を吹き込んでいただければと期待しています。協賛金については、なかなか厳しい経済情勢ではありますが、企業の皆様に協賛金をお願いするために今、動いています。私が市長になってから、お祭り関連のいろいろな予算を削減してきました。七夕まつりは、就任当初に5,000万円以上あった市の補助金も4,000万円くらいにまで減ってきました。寄付金や民間企業の皆さまの協賛金による支援のおかげで華やかに実施できたと思っています。

3番目は「令和4年度6月補正予算(案)に計上された主な事業」です。

## 1. 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

### No. 1 「子育て世帯生活支援特別給付金給付事業」

国が一律で行う政策です。所得の低い子育て世帯に対して、一人当たり 5 万円を特別給付金として支給します。

### No. 2 「あいち電子申請・届出システムオンライン決済導入事業」

本市では電子申請や届出は、愛知県のあいち電子申請システムを使っています。住民票の写しもこのシステムで請求できますが、決済機能がついていないため不便で利用率が伸びていません。そこでオンライン決済を導入し、もっと便利に手続きができるようするための取り組みです。

### No. 3 「税証明コンビニ交付サービスの導入」

現在、本市ではマイナンバーカードを使ってコンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書等が取れますが、さらに所得課税証明書や非課税証明書を交付できるようにシステムを構築します。税証明関係の発行は年間 3 万件近くあり、そのうち 1~2 割がコンビニ交付に流れていこうと考えています。

### No. 4 「食材高騰にかかる保育施設等への補助」

No. 10 の「学校給食食材等の高騰に対する支援」と同じ趣旨になります。消費者物価指数によると食材関係が前年比で 3% 以上の上昇をしています。1 食あたりの単価は、小学生で約 250 円、中学生で約 285 円です。3% 以上のアップなので、本来であれば 1 か月あたり 200 円近くの給食費の値上げをお願いしなければいけません。保護者の方の負担が増えないよう、保育施設や小・中学校の食材購入事業者に対して補助します。

### No. 5 「感染者調査等業務の委託」

保健所を中心に実施している疫学調査や自宅療養証明書の発行等の業務を、看護師の資格を持った人を採用している人材派遣会社等に委託するものです。

### No. 6 「自宅療養者等への医療提供事業への交付金」

県の施策です。自宅療養者に対して電話相談や往診をした場合の上乗せ分 4 億 5,000 万円ほどを計上しています。

### No. 7 「経済対策事業」

本市は昨年 100 周年で、今年は 101 周年となります。101 日間の期間中に、市内の対象店舗で買い物をしたレシート 2 万円分以上を集めて応募していただくと、抽選で 1 万人に地元特産の記念品を贈呈します。「商工団体等事業補助金」は、補助率 35% のものを 50% に上乗せして補助するなど、地域産業や地場産業を支援します。

### No. 8 「デジタルサイネージを活用するまちなかの DX 化」

最近では、行政からチラシを配布することができなくなっていますので、駅周辺に中型・小型ディスプレイを設置し、デジタルサイネージを活用した広報を進めてまいります。

### No. 9 「感染対策を講じた救命措置の充実」

自動心臓マッサージシステムを救急車 5 台分購入し、設置します。

### No. 10 「学校給食食材等の高騰に対する支援」

No. 4「食材高騰にかかる保育施設等への補助」で申し上げたとおりです。

## 2. その他の事業

### No. 15「国際芸術祭一宮会場実行委員会事業の増額」

7月30日から10月10日まで「国際芸術祭『あいち2022』」が開催され、本市が会場のひとつになります。地元の学生さんの作品を展示するために会場を追加します。また、駅から見えやすいところに屋上広告をつくるため、600万円ほど予算を計上しました。

以上、本日の説明でございます。

## 質疑応答の概要

### ■第67回おりもの感謝祭一宮七夕まつり

～ “魅せる七夕！” 街を飾ろう をテーマに ～

(記者) 七夕まつりの協賛金について、想定されている金額と募集期間は？

(市長) 例年は、行政が4,000万円ほど、協賛金はとして2,000万円ほどをいただいておりますが、今回は1,000万円ほどを期待しています。

(担当) 協賛金の募集は、すでに開始しており7月中旬までの予定です。

(記者) なぜミス七夕・ミス織物コンテストを廃止し、七夕学生サポーターに切り替えるのですか？

(市長) ミスコンテストが、現代のジェンダーの時流に合わないことや、なによりも応募者数が激減していたことが理由です。そのためサポーター制度を導入しました。

(記者) 募集するサポーターの人数は？

(市長) 10名を予定しています。

(記者) 歩行者天国と露店のエリアはどこですか？

(市長) 歩行者天国のエリアは例年と同じで、駅前の銀座通りからラウンドアバウトまでです。

(担当) 露店エリアは、本町1丁目商店街西側の商店街に面した劔正幼稚園駐車場です。

(市長) 七夕まつり来場者の方には、歩行者天国で飾り付けをお楽しみいただき、1カ所に集約し感染症対策を行った露店エリアで、安全に飲食していただければと思います。

(記者) 盆踊りの参加者制限は、どのようにされるのですか？

(市長) 事前登録などの方法を検討しています。

(担当) 例年は300人程度の方に参加していただきます。登録制とした場合は、100～200人程度に抑えての実施となります。

(市長) 七夕まつりは、一宮市で一番大きなお祭りです。どこまで従前どおりできるかは分かりませんが、少しでも地域が元気になる象徴として予定どおり開催できることを期待しています。

■食材費高騰にかかる保育施設等への補助

■学校給食食材等の高騰に対する支援

(記者) これは子育て支援として補正予算を計上されたのでしょうか？

また、食材高騰の補助金額を、どのように算出されたのですか？

(市長) はい、子育て支援策です。食材費が3.4%高騰していますので、その分を食材購入事業者に補助する金額です。本来は、保護者の方に値上がり分を負担していただく制度となっていますが、食料品だけではなく、エネルギー価格や多くのものが値上がりして大変厳しい状況です。給食食材費の値上がり分については、行政で負担するため予算を計上しました。

■国際芸術祭一宮会場実行委員会事業の増額

(記者) 追加される会場はどこですか？

(市長) 伝馬通りのビルです。

(担当) 空きができた民間のビルを無料で貸していただけます。

(市長) スペースは無料ですが、飾り付けや屋上広告に費用がかかります。

(記者) 七夕まつりを盛り上げるためのものですか？

(市長) スタートは七夕まつりの盛り上げですが、芸術祭は10月まで続きます。少しでも文化・芸術のかおりがする街になることや、シビックプライドを育むきっかけになればと思っています。